



466号  
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港  
福会館 5階  
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622  
メール roren@kensu.jp  
ホームページ http://www.kensu.jp/  
全国検数労働組合連合  
書記局



# 12月3日(水)第6回 14冬季一時金闘争 妥結を表明 支給日12月10日(水)を確認!

## 《14冬季一時金における各地域の主な意見》

**【全日検に対し】**

**評価点**  
①昨冬比・昨夏比を上回る回答を評価。  
②調整加算の格差圧縮を評価。  
③見習職員の期間短縮制度変更の考え方については評価する。

**不満点**  
①要求にない役付・調整加算・特別手当に不満。  
②役付手当・特別手当は全体に配分すべき。  
③調整手当の支部間格差は不満。

**【日検協会に対し】**

**評価点**  
①昨冬比・昨夏比を上回る回答を評価。  
②一律部分の増額を評価。  
③業績格差の圧縮を評価。

**不満点**  
①要求していない業績加算に不満。  
②要求額との関係では不満。  
③業績加算の上下幅は縮小するも比率が高すぎる。比率を下げ、他の部分へ加算するべき。

12月3日(水)第6回14冬季一時金交渉で、全地域より批准を受けたことにより正式に妥結の態度表明を行い、支給日12月10日(水)を確認しました。  
なお、各地域の今一時金における評価点と不満点は概ね左記のとおりとなっております。

妥結の態度表明にあたり、組合は両協会に対し、次のとおり妥結の態度表明を行いました。  
**【全日検に対し】**  
金額的には単純比較で昨冬比プラス、夏比プラスでもクリアしており一定評価できる。

『家族手当』『役付』『特別評価』『アルファ』については不満を残す結果となった。  
現在、検討中である見習い職員期間の短縮等に向けた考え方には一定評価するが、夏以降の回答算式については、職員同様の回答をするよう強く求める。

**【日検協会に対し】**  
金額的には、単純比較で昨冬比プラス、夏比でもクリアしており一定評価できる。  
一律部分への回答については、昨冬比、夏比共にプラスになっており評価できる。  
乗率部分に上積みがなく大いに不満を残す結果となった。  
アルファ(業績)原資を本  
体部分(乗率・一律)への  
上積みを求める。

### 【今後の労使課題】

検数業務の狭小化傾向が進行していくも、改めて、検数事業の基盤強化に向けた人材育成を筆頭に検数業の拡大に向けた取り組み強化対策を労使で真剣に知恵を出し合い『仕事と収入の確保』運動に連動させながら取り組みを前進させていく事が重要課題となっている。  
通関の規制緩和により、物流の効率化が一層進行し、

今後労働環境が大きく変化していく事が予想される。  
検数労連は港湾産別や共闘組織を通じて雇用の安定と職域確保に向けた対応策を図っている最中である。したがって、検数の雇用・職域を守るために、引き続き、労使で真摯な話し合いを持って解決していく事が重要

**14冬季一時金要求に対する行動は、12月3日(水)をもって一切中止とする。  
各地域闘争委員会の皆様、お疲れ様でした m( )m**

いく事が予想される。

検数労連は港湾産別や共闘組織を通じて雇用の安定と職域確保に向けた対応策を図っている最中である。したがって、検数の雇用・職域を守るためにも、引き続き、労使で真摯な話し合いを持って解決していく事が重要となる。